

全体会研究提案概要

第57回愛媛県公立小中学校事務研究大会全体会について

全体会	研究委員会
研究責任者	学校名 松野町立松野西小学校 氏名 河添 晋悟
研究主題	新たな役割を担い、学校教育を支える学校事務 ～「挑む」学校業務改善のすすめ～
研究のねらい	経営資源の有効活用や教育環境整備などに事務職員が専門性を発揮し、効果的なマネジメントをするとともに、共同学校事務室の組織力を活用し、チーム力を生かした学校業務改善とその仕組みについて研究する。
具体的な目標	業務の役割分担や適正化に着目し、事務職員のマネジメント力を活用した学校の業務改善を行っていく。また、働き方改革と教職員のワークライフバランスの向上を図る上で、共同学校事務室の組織力を生かすことは必要である。
<p>1 具体的目標に到達するための仮説</p> <p>事務職員の持つ情報管理能力や学校全体を見渡せるという強みを生かし、働き方改革、危機管理、カリキュラムマネジメント等踏まえた学校業務改善について、事務職員が主体的に業務の役割分担や適正化を推進していくことにより、教職員と児童生徒のウェルビーイングを高めることができると考える。また、共同学校事務室を活用し、事務職員のキャリアに応じた資質・能力の向上やキャリアに応じた役割を果たしていく組織的な関わり方や仕組みをつくりあげていくことも重要であると考えます。</p>	
<p>2 全体会内容</p> <p>基調提案 内容 ・事務職員の学校運営参画や学校業務改善の取組の実情・課題 ・学校業務改善への関わり方 理想とする関わり方、組織としてのサポート、取組などの考察 ・学校業務改善のすすめ 事務職員としてできることは何か（実践事例紹介と成果の共有） 事務職員の育成とスキルの向上</p> <p>ファシリテータによる業務改善討論会</p> <p>テーマ 事務職員による学校業務改善と仕組みづくり</p> <p>ファシリテータ 松野町立松野西小学校 事務係長 河添 晋悟 松山市立湯山中学校 主事 小林 綾乃</p> <p>パネリスト 愛媛大学大学院教育学研究科 特定教授 中尾 茂樹 徳島県板野郡 藍住町立藍住東中学校 教頭 谷 明美 松山市立桑原小学校 主任 岡田 真吉</p> <p>○学校業務改善に関する好事例とその取組みを紹介 ○事務職員が学校業務改善に希望をもって取組むために必要なこと ○学校業務改善に積極的に取り組む意識付けに向けての登壇者による討論</p>	